

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

竹林整備から生まれた千葉県ならではのメンマを発売開始！  
やますが掲げるサステイナブル商品「竹切物語」を今年も各所で限定販売



千葉県の「食」のお土産を中心に、3000品を超える商品の製造・流通・店舗運営を手掛ける株式会社やます（千葉県市原市 代表取締役 諏訪 聖二）は、千葉の竹林整備プロジェクトチーム「なかふさ」が竹林整備を実施している竹林でとれたタケノコを原料とした国産メンマ「竹切物語」を、今年も7月7日より千葉県内の房の駅各店で順次限定販売開始いたします。創業170年以上のグループ会社「小川屋味噌店」が味付けしたメンマは美味しいだけでなく、食べることで千葉県の環境保全を応援することに繋がる非常に意義の高い商品となります。やますでは独自のSDGsプロジェクトであるY-SDGsを推進しており、本商品もその一環で生み出された商品です。やますはこれからも千葉県に軸足を置き、「千葉の美味しいを大切にする」、「何気ない日常を特別に」をスローガンに美味しい千葉の食をお届けして参ります。

## ■竹林整備から生まれた千葉県産メンマ「竹切物語」税抜600円



千葉県 房の駅各店で7月7日（金）より順次限定販売（無くなり次第今年度分は終了）

### 食べる竹林整備

千葉の竹林整備プロジェクトチーム「なかふさ」の推奨商品です。  
食べることが竹林整備に繋がります。  
是非美味しく食べてご協力下さい。

### グループ会社の老舗味噌屋が味付け

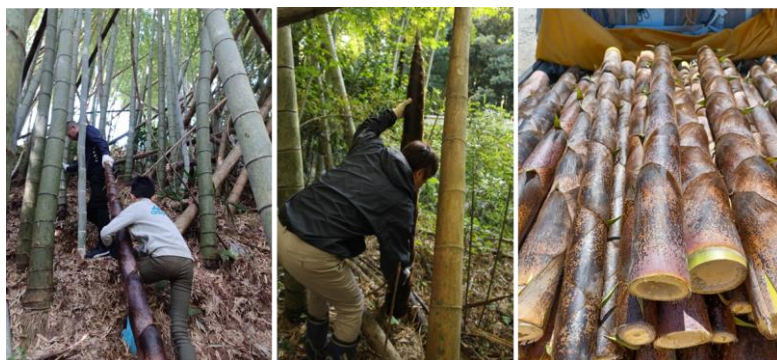
創業170年小川屋味噌店の製造過程でできる「味噌の滴」を使って味付けすることで一般的なメンマより柔らかく甘めに仕上がっています。

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

## ■健全な森林の生育を妨げ、土砂災害の原因となる竹林を整備



竹は成長が旺盛で、根は森林内に拡大・侵入します。また、竹が光を遮ることで樹木が弱り、枯れてしまいます。その結果、鳥類や昆虫類の種数も減少し生物多様性の低下を招きます。また、竹は根を浅く張るため土壌をしっかり支えることができません。そのため森林に比べ大雨の際地滑りが発生しやすいことが大きな問題となっております。本プロジェクトではタケノコの発生時期（モウソウチク：4～5月）に侵入したタケノコを除去することにより、竹林拡大を予防し健全な森林を守る重要な意義があるのです。



今シーズンでは21.4トンのタケノコを収穫しました。

## ■麴と共に生きていく 小川屋味噌店

小川屋  味噌店

小川屋味噌店は、世界の、日本の歴史が動き出した江戸時代（嘉永元年 1848年）に創業。千葉東金で170余年にわたり和食の原点ともいえる「麴」を独自の技術で追究してきました。いつの時代のお客様にも「麴をつかった食品は”おいしい”」と言って頂けるように、これからもより高い発酵技術とより良い品質・味を追究して、素材がもつ自然なうまみを引き出して商品づくりをいたします。

<https://www.ogawaya-misoten.co.jp/>



# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

## ■ やますが掲げる“Y-SDGs”プロジェクト

取り組みの一例

被災地への支援

「アルファバンク被災地応援プラットフォーム」に参加しました。災害時、本プラットフォームに参加の自治体へ支援を行います。【支援内容】食料品の提供、発電機の貸与  
詳しくは：  
<https://www.keiyobank.co.jp/news/2022/yamasu.pdf>

千葉県産の麦茶

戦後日本の独立、経済再建が進む1950年にはじまった麦茶作り。地元の麦を使った麦茶を飲む人が多かったのははまりです。秘伝焙煎という焙煎の秘を使った焙煎方法で大麦の風味を引き出す製法を守り続けています。時間をかけても2度の焙煎が風味を引き出すには必要とのこと。原料は千葉県産の麦、中でも小粒大麦（豊島麦）を使用しています。一口で懐かしさを感じるのは千葉県産のDNAがもたらした。

SDGs宣言企業として認定を頂きました。

市原市よりSDGs宣言企業として認定を頂きました。私たちができる身の周りのことや【食】を通して市原市とともにSDGsに取り組みたいです。

子供たちのためにできることを

社内で使用していないものを集めて、東金市で子供食堂を運営されているゆーすぽーと様に必要なものを利用いただきました。大人向けの料理をつくるためのフライパン、食器類、椅子なども利用いただけるとのことでした。他にもバーベキューセットなども子供たちを楽しませるものとしてお持ちいただきました。今後もしこしずつではありますがご協力させていただきます。

プロジェクトの概要と実績はこちら

<http://www.yamasu.com/sdgs/>

会社情報 株式会社やます



1969年（昭和44年）4月に創業者・諏訪廣勝により観光土産製造卸売業「諏訪商店」として創業。2015年（平成27年）6月に「株式会社やます」を設立。「千葉の美味しいを大切に」「何気ない日常を特別に」をスローガンに掲げ、2020年（令和2年）に創業50周年を迎えた。

<http://www.yamasu.com/index.html>

■商品カタログはこちら

<http://www.yamasu.com/ebook/2022/?pNo=1>

■運営店舗一覧

本社ショールーム

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

千葉県市原市国分寺台中央 7-16-2  
TEL.0436-21-2637 FAX.0436-21-6543

新生房の駅  
千葉県市原市糸久 2-232-1  
TEL.0436-37-8801 FAX.0436-37-8803

草刈房の駅  
千葉県市原市草刈 194-14  
TEL.0436-76-7123

栗山房の駅  
千葉県四街道市栗山 948-2  
TEL.043-304-8238 FAX.043-304-2318

横戸房の駅  
千葉県千葉市花見川区横戸町 1131-1-1  
TEL.047-480-2350 FAX.047-480-2319

鎌ヶ谷房の駅  
千葉県鎌ヶ谷市東道野辺 5-4-48  
TEL.047-498-6023 FAX.047-498-6033

加曽利房の駅  
千葉県千葉市若葉区加曽利町 312-1  
TEL.043-232-3700 FAX.043-232-3711

パン工房の駅カフェ  
加曽利房の駅に併設  
TEL.043-235-5251 FAX.043-235-5261

ふさのえき食堂  
千葉県市原市糸久 2-232-1  
TEL 0436-36-0811 FAX 0436-36-0811

成田参道房の駅  
千葉県成田市上町 546-3  
TEL.0476-85-4823

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

## アキハバラ房の駅

東京都千代田区神田練塀町 8-2 CHABARA 内

TEL.03-3258-0051 FAX.03-3258-0052

## ララポート房の駅

千葉県船橋市浜町 2-1-1 ららぽーと西館 1 館

TEL.047-421-7824 FAX.047-421-7825

## 房の駅 ペリエ千葉エキナカ店

千葉県千葉市中央区新千葉 1-1-1 千葉駅エキナカ 3F

TEL.043-305-5223 FAX.043-305-5223

## 柏の葉房の駅

千葉県柏市若柴 227-1 柏の葉 T-SITE 1F

TEL.04-7192-7023

## NIKKE COLTON PLAZA 房の駅

千葉県市川市鬼高 1-1-1 ニッケコルトンプラザ ツムグテラス 1

TEL.047-303-3233

## 房の駅シャポー市川店

千葉県市川市市川 1-1-1 シャポー市川地下 1F

TEL.047-316-2318

## Bay Brand 房の駅

千葉県木更津市中島 地先 海ほたる 4F ノースキャビン

TEL.0438-40-1311

## 通販房の駅

千葉県市原市草刈 194-14

TEL.0120-23-0436 FAX.0436-75-6321

## 本社製造直売所

千葉県市原市国分寺台中央 7-16-2

TEL.0436-21-2637 FAX.0436-21-6543

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

(株) やます 2023年7月7日

米屋観光センター内売店  
千葉県成田市東町 622-6  
TEL.0476-23-1301 FAX.0476-23-1301

<本リリースに関するお問合せ先>

株式会社 やます 担当：柴崎  
TEL：0436-21-2637/FAX：0436-21-6543  
E-mail：[shibasaki@yamasu.com](mailto:shibasaki@yamasu.com)